



すいみんじむこきゅうていこきゅうしょうこうぐん



当院では、睡眠時無呼吸低呼吸症候群の検査を行っております。

次のような
症状は
ありませんか



大きな
イビキ
をかく

居眠り
運転を
よく起こしそ
うになる

日中
いつも
眠い



夜中に
何度も
目が覚める

夜間の
呼吸停止

起床時の
頭痛や
だるさ

睡眠時無呼吸
低呼吸症候群
とは？



睡眠中に何度も呼吸が止まり、ぐっすり眠ることができない病気です。

大きなイビキや起床時の頭痛、夜間の呼吸停止、日中に強い眠気がさすなどの症状があります。

潜在患者は人口の2~3%といわれ、放っておくと**高血圧**や**心臓循環障害**、**脳循環障害**などに陥るといわれております。

また、日中の眠気などのために仕事に支障をきたしたり、居眠りによる事故の発生率を高めたりするなど、**社会生活に重大な悪影響**を引き起こします。

しかし、治療方法も確立されておりますので、適切に検査・治療を行えば決して恐い病気ではありません。

どのような
検査を
するの？



**ご自宅で
終夜睡眠ポリグラフィー**
という検査を行います。

この検査では睡眠中の呼吸の状態、血液中の酸素濃度などを同時に測定し**無呼吸低呼吸の有無**を知ることができます。

※検査結果によっては精密検査 (PSG) が必要となります。

検査はご自宅で簡単にすることができ、テープにてセンサを貼り付けて頂くだけです。



治療イメージ



この検査の結果によっては、治療を決めるために、3日間ほど鼻マスクをつけて検査を行います。